

『もう迷わない！心房細動マネジメント』正誤表

『もう迷わない！心房細動マネジメント』（2012年3月20日発行 第1版第1刷り）において誤りがありました。ここに深くお詫びいたし、訂正申し上げます。

(2014年11月17日 メジカルビュー社編集部)

ページ	誤	正
p.194	奥山裕司 大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学 /先進心血管治療学寄付講座	奥山裕司 大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学 /先進心血管治療学寄附講座

『もう迷わない！心房細動マネージメント』正誤表

『もう迷わない！心房細動マネージメント』（2012年3月20日第1版1刷）にて掲載されております項目「脳梗塞はこうして予防する」（p167～174）におきまして図の欠落がございました。

ここに深くお詫びいたし、訂正申し上げます。

（2012年4月5日 メジカルビュー社編集部）

図8 腎機能別にみた手術/侵襲的手技前におけるプラザキサ®投与中止期間

腎機能 (CCr, mL/分)	プラザキサ®の 半減期(時間)	最後のプラザキサ®投与を 行ってからの中止期間	
		出血リスク (standerd)	出血リスク (high)*
> 80	13(11～12)	24時間	2～4日
> 50 to ≤ 80	15(12～34)	24時間	2～4日
> 30 to ≤ 50	18(13～23)	少なくとも2日 (48時間)	4日

*出血リスク(high)：完全な止血機能を要する大手術(例：心臓外科手術，脳外科手術，腹部手術，重要臓器に関連する手術)，腰椎麻酔など。

また，高齢，合併症，抗血小板薬の併用など出血リスクの高い患者の手術。